

我が家のごみを量ってみよう！ チャレンジ3Rモニター募集♪

「燃やすごみ」を、「生ごみ」「生ごみ以外」に分別したとき、それぞれがどのくらいの重さになるかの調査に、ご協力いただける市民モニターを募集します！

みなさんのご応募
お待ちしております！

募集対象：市内在住約100世帯。1kg計量ができる秤をお持ちの方。

調査期間：平成22年5月～6月の4週間。

調査内容：「燃やすごみ」を「生ごみ」と「生ごみ以外」に分別し、それぞれの排出量をご自宅の秤で量っていただき、記録シートに記入します。

期間中2回、指定した日に組成分析のため職員が戸別に収集に伺いますが、それ以外の排出日は通常どおりクリーンステーションに排出します。

目的：いただいた各調査データは集計し、今後のごみ処理の施策を検討するための基礎資料、環境ニュースなどで活用いたします。

応募方法：資源循環課に電話か窓口でお申し込みください。

平成22年4月5日（月）から受付します。〔電話0467-61-3396（直通）〕

詳細：詳細は、応募いただいた方に別途お知らせいたします。



にゃん丸からのお願い

ルールどおり排出は
朝8時30分までに！

資源物とごみは、収集日当日の8時30分までに地域のクリーンステーションに出してください。平成22年4月から一部地域で収集の民間委託化によるルートの変更などで、収集時間が変わる地域があり、時間外の排出は、収集されない原因にもなります。出す時間は守りましょう！



あなたの町の

まとめ

グリーンステーション



これまで市内約4,000のクリーンステーションの中から、維持・管理などで工夫が見られる5ヶ所(クリーンセンター職員推薦)をご紹介します。管理の行き届いたステーションを保つために必要なことを、もう一度考えてみましょう！

最終回：クリーンステーションをきれいに保つために



典型的な取り組み例として5ヶ所のクリーンステーションをご紹介します

- ご紹介した工夫の中で実践できるものを取り入れ、さらにきれいなステーションにできると良いですね。
- 5ヶ所のステーションは、初めは分別などに問題点がありましたが、試行錯誤しながら工夫を続けた結果、管理の行き届いた状態が保たれています。このような取り組みと皆様のご協力が大切です。



クリーンステーションの管理の仕方はいくつかのパターンがあります

- ステーションに分別が一目でわかる札を設置したり、掃除用具を常備するなどして、利便性を重視する。
 - 景観を重視してシンプルなステーションにするため、札の設置や掃除用具の常備などは行わない。
 - 分別の札などを管理する人を決めたり、当番制にしたりして、利用者で役割分担をする。
 - 当番制にせず、気が付いた人が自然な形で片付けをする。
- それぞれのステーションに合ったやり方で、お互いに負担を感じず協力しながら管理できたら良いですね。



クリーンステーションをきれいに保つために・・・

- 分別の徹底、カラス対策(生ごみが見えないようにする、ネットをきちんとかぶせるなど)を心がけましょう。
- 自治・町内会や推進員との連携ができていると、問題点をよりスムーズに話し合えます。
- 転入者への連絡、共同住宅にお住まいの方とのコンタクトも大切です。
- 何といたっても日頃からのご近所とのコミュニケーションが大切です。
- 自分が出した資源物やごみに各自が責任をもつこと、これが基本です。

～きれいなクリーンステーションは環境問題への取り組みの第一歩です。

ひとりひとりが関心をもちましょう！～



取材にご協力くださった皆様、どうもありがとうございました。